

# 「分析化学」 年間特集「波」論文募集

「分析化学」編集委員会

「分析化学」では2010年より年間特集を企画し、企画テーマに関連する論文を年間を通じて掲載しています。これまでの年間特集では企画テーマを「水」、「土」、「火」、「空」、「金」、「生」、「超」、「光」、「膜」、「粒」、「質」、「食」、「省」、「流」、「分」、「環」とし、関連する多くの論文を掲載してきました。今回2026年のテーマを「波」と決定しました。このテーマの元に、以下に示す研究分野について募集を行います。皆様からの多くのご投稿をお待ちしております。

「波」は光の波長と波数を想起させることから、分光分析の基礎および応用についての論文を募集します。物質と相互作用する光の波長・波数を回折格子やフィルターによって区分し検出することで、分子構造や存在量などの情報を選択的・局所的に得ることが出来ます。近年の新たな測定法と解析法の開発により、分光分析を利用した多くの分析機器が今後ますます普及すると思われます。本特集においては例えば以下のような研究について募集を行います。

- 1) 将来的に分析化学に応用される可能性をもった分光測定法の開発
- 2) 分光分析による構造解析、定量、微量検出、化学種同定
- 3) 表面分光・顕微分光による局所測定とイメージング
- 4) 分光法と類似の情報が得られる中性子や超音波を用いた測定
- 5) 多変量解析や理論計算による分光測定結果からの情報の抽出

一方で、「波」は海や川の表面に起こる波をも連想させます。近年、海産物の漁獲量と分布域の変化によって、地球環境の変化が我々の身近でも感じられるようになりました。今世紀中に一部の昆虫が日本の海から姿を消すとも言われています。これらを踏まえ、本特集においては、海洋や河川の表層または岸边を対象とした環境分析についても論文を募集します。

本特集に関わる論文は年間を通じてご投稿いただくことが可能で、審査を通過した論文は、単行の特集号を除く「分析化学」第75巻(2026年)合併号の冒頭に掲載する予定です。多くの皆様方からの投稿をお待ちしておりますので、是非この機会をご活用ください。

## 記

1. **特集論文の題目：「波 (wave)」**
2. 特集論文の対象：「波」に関連した分析化学の基礎・応用研究に関する論文。
3. 論文の種類：報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート、総合論文、分析化学総説。
4. 特集論文の投稿規定及び投稿の手引き：一般論文に準拠 (<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/kitei.html> 参照)。
5. 特集論文の審査方法：一般論文に準拠。
6. 特集論文の申込方法：投稿カード (Excel ファイル) に所定の事項を記入及び選択 (論文種目欄には論文の種類、特集名「年間特集「波」」を選択する) し、編集委員会(E-mail :

bunkatoukou@jsac.or.jp)あてに電子メール添付にてお申し込みください。投稿カードのうち、題名、著者名は暫定のものを記入し、原稿予定枚数などの未定部分の記載は不要です。

7. 投稿方法：「テンプレートによる投稿要領 (<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/youryou.html>)」をご参照のうえ、論文投稿システム (<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/toko.html>) よりご投稿ください。
8. **特集論文申込締切：2025年7月18日(金) (第1期)**
9. **特集論文原稿締切：2025年8月22日(金) (第1期)**  
年間特集「波」は3期に分けて原稿を募集します。なお、第1期中の投稿で掲載された論文の連絡代表者には特典[次回投稿論文において、掲載料または別刷割引券(ただし、カラー印刷費用・有料テンプレート料金は除く)]の贈呈を予定していますので、早目のご投稿をお願い申し上げます。
10. 特集論文の掲載：年内掲載に可能な期間内に審査を通過した論文は年間特集論文として「分析化学」第75巻(2026年)合併号の冒頭に掲載します。掲載可能期限以降に受理となった論文は一般論文として第76巻(2027年)第1・2号以降に掲載します。
11. 特集論文に関する問い合わせ先：〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304号(公社)日本分析化学会「分析化学」編集委員会 [電話：03-3490-3537, E-mail：bunkatoukou@jsac.or.jp, URL = <https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/>]